



北 陸 地 方 整 備 局
羽 越 河 川 国 道 事 務 所



山形県県土整備部河川課

投げ込み先

新潟県：新潟県政・新県政記者クラブ
新潟日報社（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社
その他専門紙

山形県：県政記者クラブ報道機関 各位

取り扱い

配布後解禁

「荒川水系流域治水プロジェクト2.0」の フォローアップを行います

～荒川（下流域・上流域）流域治水協議会を開催～

羽越水害以来の記録的な大雨となった令和4年8月豪雨災害をはじめとした近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる「荒川水系流域治水プロジェクト」に取り組んでいます。

本協議会では、昨年策定した「荒川水系流域治水プロジェクト2.0」について、プロジェクトの一部変更について協議するとともに、プロジェクトの進捗状況を確認いたします。

また、新潟県による特定都市河川浸水被害対策法に基づく、特定都市河川指定に向けた検討状況を情報共有します。

記

1. 日 時 : 令和7年2月21日（金） 13:30開始
（1時間程度を予定しています）
2. 場 所 : 羽越河川国道事務所 大石ダム会議所（WEB併用）
（住所）新潟県村上市藤沢27-1 羽越河川国道事務所構内
3. 主な議事 : （1）荒川水系流域治水プロジェクト2.0について
（2）令和6年度フォローアップ（各機関プロジェクト等）
（3）特定都市河川指定に向けた検討について

※ 本協議会は、公開で行います。

お問い合わせ先

荒川（下流域）流域治水協議会

国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所

事業対策官（河川） 後藤 博正（ごとう ひろまさ）（内線207）

電話 0254-62-3211（代表）

<https://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/index.html>

荒川（上流域）流域治水協議会

山形県 県土整備部 河川課

副主幹（兼）課長補佐 上林 和彦（かんばやし かずひこ）

電話 023-630-2615（直通）

<https://www.pref.yamagata.jp/index.html>

荒川(下流域・上流域)流域治水協議会 会場案内

場 所： 羽越河川国道事務所 大石ダム会議所2階

住 所： 新潟県村上市藤沢27-1

代表番号： 0254-62-3211

会場位置図



付近見取り図



荒川(下流域)流域治水協議会 構成機関

機関名	構成員名
北陸農政局	地方参事官
関東森林管理局 下越森林管理署村上支署	支署長
国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所	所長
国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所	所長
新潟地方気象台	台長
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター 新潟水源林整備事務所	所長
新潟県 村上地域振興局 地域整備部	部長
新潟県 村上地域振興局 農林振興部	部長
新潟県 新発田地域振興局 地域整備部	部長
村上市	市長
胎内市	市長
関川村	村長
荒川水力電気(株) 関川事業所	所長
赤芝水力発電(株) 赤芝発電所	代表取締役
東北電力(株) 新潟発電技術センター	所長
荒川沿岸土地改良区	理事長

荒川(上流域)流域治水協議会 構成機関

機関名	構成員名
小国町	町長
気象庁 山形地方気象台	台長
国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所	所長
林野庁 東北森林管理局 置賜森林管理署	置賜森林管理署長
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター 山形水源林整備事務所	所長
山形県 防災くらし安心部 防災危機管理課	防災危機管理課長
山形県 農林水産部 農村整備課	農村整備課長
山形県 農林水産部 森林ノミクス推進課	森林ノミクス推進課長
山形県 県土整備部 都市計画課	都市計画課長
山形県 県土整備部 下水道課	下水道課長
山形県 県土整備部 河川課	河川課長
山形県 県土整備部 砂防・災害対策課	砂防・災害対策課長
山形県 県土整備部 建築住宅課	建築住宅課長
山形県 置賜総合支庁	総務企画部長
山形県 置賜総合支庁	建設部長

報道取材について

1. 会議の公開

- ・ 会議は、報道機関のみの公開となります。

2. 報道関係者の受付

- ・ 受付日時 会議の開始時間の30分前から開始時間まで
- ・ 受付場所 会議の開催場所
- ・ 当日、受付にて必要事項を記入の後、係員の指示により会場へ入場をお願いします。
- ・ スペースが限られているため、机や椅子が不足する事態もあり得ますが、ご理解ください。

3. 取材に当たっての注意事項は、以下のとおりです。

- ・ 事務局の指定した場所以外での撮影、取材は、ご遠慮ください。
- ・ 傍聴席でのPC等の使用は、議事や他の傍聴者の迷惑にならない限り可能です。
- ・ 取材に必要な電源は、各社にてご用意ください。
- ・ 携帯電話等は、マナーモードにするか、電源をお切りください。
- ・ 会場では、着席のうえ、静粛に傍聴してください。
- ・ 会場での飲食及び喫煙はご遠慮ください。
- ・ 事故防止の観点から、取材に当たっては節度ある行動をお願いします。
- ・ 手荷物・貴重品等の管理は各社にてお願いいたします。
- ・ 会議の円滑な進行のため、係員の誘導、指示に従ってください。

ご協力をお願いします。